

ULTRA HIGH-END POWER DISTRIBUTOR

ウルトラハイエンドパワータップ

※実用新案登録済



Audio Replas[®] CO.,LTD.

すべては、澄み渡る美しい音色のために。

もっとリアルに、そして感動的に…超ハイエンドサウンドを演出する、特別なパワータップ。

航空機グレード特殊アルミ合金やハイテク素材を惜しみなく採用し、他に類を見ない圧倒的パフォーマンスを獲得。

理想の完全独立ワイヤリング&セパレート構造や、理想の振動モードを得た独自のデザインは、世界最高峰の電源タップの証です。

ハイエンドパワータップ



2002年に発売した初代 TrianglePower6 から19年。この19年も続いた圧倒的パフォーマンスの筐体設計は超ハイエンド電源タップとしての世界トップクラスの座を獲得してきました。

そして2021年に歴史を塗り替えることになる、新設計筐体「Super Triangel Power 6」を発売することになりました。この新モデルは、まず筐体の材質を見直し、更に広帯域のノイズを減衰できる特殊合金を採用。そして表面の硬度は、なんと450ピッカースという超硬レベルに匹敵。内部との硬度差により高域から低域の全帯域での伝播エネルギー位相ズレによる振動損失を減らし、圧倒的な分解能サウンドを得ることに成功しました。

大きさは従来品と同じですが、インレットをカバーする構造（深さ25mm）になり、各コンセントプラグ部をカバーする「コンセントパワープレート構造」は従来品の更に5mmも深くし30mmに、より高周波ノイズ混入を防ぐ構造となりました。

そして最大のトピックは「デュアルノイズアブソーバー構造」を採用したことです。2層の異種特殊合金パウダーのノイズアブソーバーを設け、更にノイズバリアトンネルを合計3層に増やすことで、超広帯域ノイズから電磁波ノイズなど大幅であらゆるノイズを誘導することに成功しました。

インレットから壁コンセントには全て単独のセパレートワイヤリングを、インレットスペース、各壁コンセントスペースは完全なセパレート構造を採用。

インレット接点、内部配線、壁コンセントの接点全ては高純度ルテニウムプレーティングを、物性処理は当社最高峰の「シグネチャーナノクライオ」を採用しております。

この STP-6 は20年余りの歳月をかけて、あらゆるハイテク技術を採用し余す所なく完璧なパワーディストリビューターを実現しました。



- 筐体素材 / 特殊合金、特殊ステンレス
- 成形 / CNC マシニングセンタによるモノブロック削り出し
- 構造 / コンセントパワープレート構造 (30mm)、インレットカバー構造 (25mm)、セパレート構造、セパレートワイヤリング
- ノイズ除去方法 / 特殊異種合金パウダー層×2層、3重ノイズバリアトンネル構造、セパレート構造、オールルテニウム接点
- インレット / ルテニウムプレーティング最高級インレット
- アウトレット / RWC-2RU×3基
- 内部配線 / ルテニウムプレーティング高純度銅単線、高純度 PTFE 被覆
- 物性処理 / シグネチャーナノクライオ・ウルトラ SZ
- 付属品 / 特殊ステンレススパイク受けインシュレーター、手袋
- 各部プラグ挿入径 / φ42mm まで
- 寸法 / 250mm×250mm×95mm
- 重量 / 10.0kg (スパイク受け込み)

「Super Triangle Power 6」STP-6 100台限定モデル

【最新モデル SuperTrianglePower6 の高周波ノイズ誘導試験】

800MHz～1.5GHz という、最も音を濁す高周波ノイズの誘導減衰測定です。

従来モデル TrianglePower6-SIG-Mk2 が濃い青のグラフ、最新モデル SuperTrianglePower6 が水色のグラフですが、従来比較で最大なんとマイナス 15dB も高周波ノイズを減衰することに成功しています。圧倒的な音質と S/N 向上をグラフ化することでいかにノイズ減衰効果が成果を得ているかを証明。

■Audio Replas 超ハイエンドパワータップ比較 DATA



測定風景 (右: 従来品)



※デュアルノイズアブソーバー構造 (左: 下層部、中: 中層部、右: 上層部)



0dB の高周波基準ノイズ信号をインレットからタップに入力して、コンセントから出力されたノイズ信号を測定。電源タップを通すことでノイズがどれだけ減衰するかを測定。

▲Agilent Technologies 社 Microwave Network Analyzers

※価格は別紙プライスリストをご確認ください